

日立金属スイッチングハブ

ApresiaLightFM シリーズ

Ver. 1.10.01

リリースノート

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2015年10月13日	新規制定

# Ver. 1.10.01 リリース情報(2015年10月)

## 機能修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

### 仕様変更

#### APLFM-11001-RC001

内容 スパニングツリープロトコル機能において、BPDUの送受信処理を最適化しました。これにより、CPU高負荷時のトポロジチェンジの発生を抑止します。

関連 -

#### APLFM-11001-RC002

内容 CPUからの送信パケットにおいて、FDBテーブルの更新時間を改善しました。これにより、本装置の上位に接続されたスイッチでリンクダウンを伴わない通信経路の変更があった場合、送信ポートの切り替わり時間が約60秒から約3秒に短縮されます。

関連 -

### 修正

#### APLFM-11001-RC003

現象 SSL 機能において、BN\_sqr の BIGNUM 値によって保護機構の迂回を可能とする脆弱性問題を対策しました。

関連 HCVU000000019(CVE-2014-3570)

#### APLFM-11001-RC004

現象 SSL 機能において、強度の低い暗号化や RSA キーを提供する可能性がある脆弱性問題を対策しました。

関連 HCVU000000019(CVE-2014-0204)

#### APLFM-11001-RC005

現象 トラフィックセグメンテーション機能において、IPマルチキャストパケットが転送制限されない問題を修正しました。

関連 -

#### APLFM-11001-RC006

現象 SSHログイン情報表示において、IPv6アドレスが表示されない問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11001-RC007

現象 SNMP 機能において、下記の OID で MIB 取得した場合、コンソール画面上にエラーメッセージが誤表示される問題を修正しました。

portUtilizationPortIndex ( 1.3.6.1.4.1.278.102.0.5.2.4.1.1.0 )

portUtilizationPercentage ( 1.3.6.1.4.1.278.102.0.5.2.4.1.2.0 )

関連 -

APLFM-11001-RC008

現象 802.1x 認証機能において、各認証ポートの配下に接続された HUB 間で端末を移動した場合、認証テーブルが更新されず、認証を繰り返す問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11001-RC009

現象 リンクアグリゲーション(LACP)機能において、装置起動時に LACP ネゴシエーションが確立されるまでの数秒間、受信パケットをフラッティングする問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11001-RC010

現象 IGMP snooping機能において、当該機能の設定を無効から有効にした場合、禁止ルーターポート (router\_port\_forbidden)設定が有効に反映されない問題を修正しました。

関連 -

## 既知の問題について

このバージョンでは、以下の既知の問題があります。

### 既知問題

APLFM-10500-ER001

現象 10M-half で設定されたポート間をループ接続した場合、フラッディングをしないことがあります。(その結果、ループ接続状態にありながら、ループが発生していないように見えます)

回避策 -

APLFM-10300-ER001

現象 本装置の起動途中に本装置と接続先装置のポートが一時的にリンクアップ・ダウンします。ログにリンクアップ・ダウンの記録が残ります。

回避策 -

適応機種一覧

バージョン	対象機器
1.00.00	ApresiaLightFM124GT-SS
1.01.01	ApresiaLightFM124GT-SS ApresiaLightFM108GT-SS ApresiaLightFM116GT-SS
1.03.00 1.04.00 1.05.00 1.06.00 1.07.00 1.07.01 1.07.02 1.08.00 1.08.01	ApresiaLightFM124GT-SS ApresiaLightFM108GT-SS ApresiaLightFM116GT-SS ApresiaLightFM108GT-PoE ApresiaLightFM116GT-PoE
1.09.00 1.10.00 1.10.01	ApresiaLightFM124GT-SS ApresiaLightFM108GT-SS ApresiaLightFM116GT-SS ApresiaLightFM108GT-PoE ApresiaLightFM116GT-PoE ApresiaLightFM104GT-PoE

輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

商標一覧

Apresia は、日立金属株式会社の登録商標です。

Ethernet/イーサネット は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。